



柿の木

平成29年2月3日
花と緑と思いやりひとみ輝く二小の子
▽思いやりのある子ども
▽進んで学ぶ子ども
▽力いっぱい活動する子ども

<http://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0710118>

(ホームページからも「柿の木」がご覧いただけます。)

文責 齋藤 和代

家庭科と給食のコラボ

2月1日の給食の献立から、6回にわたり6年生児童が考えたメニューが登場しています。

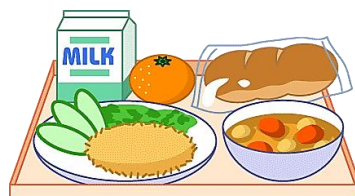
これは、6年生の家庭科の「まかせてね今日の食事」という授業の中に、栄養士の兵藤先生に入っただき、給食の献立も一緒に考えていったというものです。学級・学年のリクエスト献立というのは他校でも聞きますが、家庭科の授業の発展的な学習として、一人ひとりが取り組むという試みは、興味深い取り組みです。

栄養のバランスを考えたり、コストのことを考えたり、組み合わせに配慮したりしながら、さらに児童一人ひとりが生活経験も生かしながら献立が出来上がりました。

水曜日の献立は、トンカツ、野菜サラダ、けんちん汁、オレンジに麦ご飯と牛乳というもの。木曜日はみそタンメン、もやしのラー油和え、大学いも、イチゴヨーグルトでした。どの献立にも「献立で工夫した点」と「全校のみなさんへのメッセージ」が添えられています。(詳しくは、本校のHPをご覧ください)

家庭科の授業で全校児童が食べる給食とつながっているということ、今までの知識を生かしながら、全校児童のために献立を作成することにより、学びは深まります。また、自分の考えが活かされていくという体験は、得難いものです。

校内放送では、毎日給食の献立などについてお知らせしていますが、今回は、それと併せて献立を作成した児童からの、心温まる全校児童に向けたメッセージも添えられています。1年でも最も寒い時期ですが、給食で心まで温かくなっています。



食育の重要さが叫ばれて久しくなります。スポーツ選手の監督さんの中にも、「トップアスリート育成のためのウェイトは、練習が半分・食事が半分」と、食べるものにこだわる方もいます。

さらに、以前にもお伝えしましたが、朝食を摂取する児童とそうでない児童とでは学力面で2割もの差が出てしまうというデータもあります。今受験シーズンのまただ中ですが、1点差でも当落が決まる場面でこの能力差が出ることは人生においても大問題です。小学校の中で食の知識をしっかりと付けていきたいと思います。

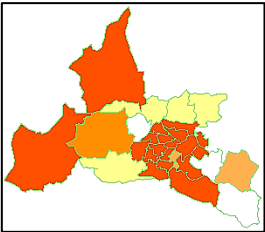
インフルエンザ予防

全国的にインフルエンザが猛威を振るっているようです。郡山市でも現在幼、保、小中学生あわせて500名近くがインフルエンザに罹患している状況です。連日罹患者が増加しているようでした。

養護教諭や担任は、予防に努めています。本校では、今週0～2名のインフルエンザによる出席停止がありました。まだ油断はできません。今後も予防に努めていきます。

なお、市の小中学校及び中学校区での罹患状況、本校の状況をホームページにもアップいたしますので、ご確認下さい。

市内のほぼ全域で猛威を振るっているようです。



書き損じハガキご寄付下さい

市の日本ユネスコ協会連盟の担当の方から依頼があり、児童会ボランティア委員会で現在収集を進めています。

ご家庭で、不要となりました年賀状等の書き損じハガキがございましたら、ご寄付下さい。児童昇降口に専用のポストがあります。



週の予定

月 日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
2月6日	月	○全校朝の会 ○補助員白岩先生来校 ○学校教育アドバイザー来校	5	5	5	5	5	5
7日	火	○全校学力テスト（国語）	5	5	5	6	6	6
8日	水	○補助員白岩先生来校 ○B日程 ○全校学力テスト（算数） ○ジェームズ先生来校 5の1,5の2,6の1,6の2	5	5	5	5	5	5
9日	木	○清掃班長引継会 ○スクールカウンセラーさん来校	5	5	6	6	6	5
10日	金		4	5	5	5	5	5
11日	土	○週休日	・	・	・	・	・	・
12日	日	○週休日	・	・	・	・	・	・